

2017年6月28日

座った状態でのパソコン作業を禁止※ 創造的思考の促進と労働生産性の向上のための新制度 パソコン用スタンディングテーブルの導入を開始



生活用品製造卸のアイリスオーヤマ株式会社（本社：仙台市、代表取締役社長：大山 健太郎）は当社の働き方改革の取り組みの一環としてパソコン用スタンディングテーブルをオフィスに導入します。本部所在地である角田 I. T. P.（インダストリアル・テクノ・パーク）から導入を開始し、全国の拠点に広がっていきます。

昨今、健康被害に繋がる長時間労働やサービス残業など長年にわたり見過ごされてきた悪しき労働慣行を是正するため、「働き方改革」は官民挙げて取り組むべき最優先課題になっています。当社においても今後の更なる事業拡大に向けた労働生産性の向上と健全なワークライフ・バランスを実現するため、働き方の見直しを進めています。

その一環として今回新たに導入するパソコン用スタンディングテーブルは、自席の横にパソコン用のスタンディングテーブルを設置することにより、パソコン利用者が立ったまま作業する取り組みです。その主な狙いは下記の3点です。

1. 集中力を高める

パソコン用スタンディングテーブルを導入することで集中力と作業効率を高め、労働生産性の向上を図ります。

2. 独創的なアイデアを創出する

立って作業をすることで眠くなることを防ぎ、独創的なアイデアの創出を促進します。

3. 健康の維持

欧米諸国を中心に長時間の着座による健康への影響が懸念されています。立ってパソコン作業を行うことで、血流と代謝が改善され、健康の維持に繋がります。

※パソコンが業務上必須の部署や、身体的な問題がある場合は対象外となります。

NEWS RELEASE

■参考 当社の働き方に関する取り組み

スタンディング丸テーブル

立って打ち合わせをするためのスタンディング丸テーブルをオフィスに複数設置しています。基本的な打ち合わせをこのテーブルで行う事で、長時間の会議を避け効率的な仕事を進めています。

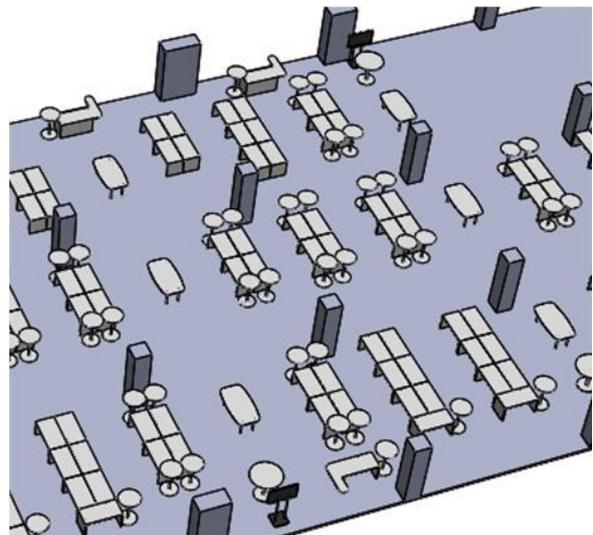
パソコンの使用制限*

漫然とした長時間のパソコン作業を避けるため、2007年より自席にパソコンを置くことを禁止し、パソコン作業を行う際は、別途設けられたパソコン専用のデスクに移動して使用します。一回あたりのパソコンの使用時間の上限を45分に制限しています。

※パソコン用スタンディングテーブルへ移行のため順次制度撤廃



設置例



レイアウトイメージ